

環境に配慮した新しい水田施肥体系確立事業

1 事業の概要

表面がプラスチックの被膜でコーティングされた被覆肥料の被膜殻が、ほ場から流出することによる環境への影響が懸念される中、関係機関と連携し生産現場における被膜殻の流出防止対策を推進した。

2 令和5年度実績

被膜殻の流出防止対策のポイントを記載したチラシを18万4千部作成し、JA広報誌などを活用して関係機関や生産者へ配布した。併せて現地講習会等でも配布し、流出防止対策の徹底を呼びかけた。

また、県内14か所に実証ほを設置し、表面がプラスチックの被膜でコーティングされた被覆肥料の代替となる肥料の検討を行った。



JAグループ岡山 岡山県



※このチラシは岡山県産業農業物産振興課を活用して作成しています。

「プラスチック被覆肥料の被膜殻の流出防止対策」チラシ

3 担当部署

農林水産部 農産課 安全農業推進班